

水源禪師法話集 60

(2016年9月19日 大阪合宿3日目)

2017年3月19日

一乗禪の会



目次

水源禅師法話.....	1
生まれによって『生・老・病・死』苦が始まる.....	1
「生まれによって決定されない」「何をしたかによってその人の価値は決まる」.....	3
同じ「因果」を繰り返す(生徒)が阿羅漢になったお釈迦様のお話し.....	5
正しい見方で生きて行けば苦が消えていく.....	7
犠牲と破壊の上に成り立っている「戦争」は間違った見方をしているそのもの.....	8
如何にしてこの正しい方向を見る羅針盤がお経・「慈経」.....	10
質疑応答.....	12
ジャータカ物語「エルダーティッサ」.....	12
時空を超えるお釈迦様の「正しい見方」によって苦の世界を抜け出、涅槃に達する.....	12
お釈迦様の「正しい見方」によって導かれてきた水源禅師.....	14
世界のどれだけ正しい事を言っているか？言っていないか？　ほとんど「嘘」.....	15

水源禪師法話

生まれによって『生・老・病・死』苦が始まる

【水源師】

・・・どうしたのだろうと言ったら、次の世界で同じように転生するわけですね。父と母が同時に転生するみたいで。それぞれの違う場所から。で、同じ所にまた生まれて、因縁ですね。それは結局、父の場合は薄水色のシルク、モロッコみたいな。で母の場合は、チベットのカタ、黄色いカタ、シャクヤ族のシルク。という事は、今、天界に生まれる準備なわけですね。

という事は、この地上の物質、天界の物質、幽霊の物質、それから地獄界の物質は全然違います。それは何故それが分かるかといったら、結局、四梵天住、四無量心の瞑想をやるわけですね。メッター(mettā:慈)、カルナー(karunā:悲)、ムディター(muditā:喜)、ウペッカ(upekkhā:捨)。それを全部通過したら先生は、天界の事を聞きます。天界の様子と、それから、私の場合はですね。それからどういう物質で出来ているかも聞きます。

結局皆さんの親愛なる方々が転生された場合でも、皆さんが一生懸命こういう風に、瞑想して供養しているから、必ずや何処かでも良い生まれの所に落ちていきます。これが最高の供養なわけです。ですから南伝の方では葬式は日本みたいにはしません。もちろんお布施はします。布施第一。六波羅蜜の。それ非常に重要な事で、南伝でも、大乘でもそうです。

結局、ですから、生まれて死んで生まれて死んでというこの幻想の中で私達は生きていますけれども、この幻想の中から出られないわけです。例えそれが幻想だとしっかり見ても出られないわけです。出る方法がないわけです。それをお釈迦様が綺麗に教えてくれて、この幻想の、次から次へと、映画のいう「マトリックス」みたいに次から次と変化して行くのですけれども。何億回、何千億回、何兆億回、次から次と、ただ1回2回じゃないわけです。お釈迦様はそれ全部見たわけですね。で過去500回、菩薩の行をされて、間違いなく正しい仏になられて、私達に教えてくれてるわけです。

で、その原因は、苦であるという事は皆さん分かっていますよね？確かに苦と。その苦と言うのは、「生、老、病、死」でしょう？死の時の辛さ、別れの辛さ、老いて行く時の苦しさ。いや、私も、やっぱり20代の時は空中でも跳ね回るくらい元気だったけれど、今70になればだんだん衰えて、なかなか上手く行きませんね。やっぱり皆様も病気がなれば頭も痛いし、もう本当に嫌な事です。で、生まれ生きるという苦しさですね。生まれ、「生」。この事を正確に、生きる生まれるという事の苦しさ、どういう事が分かります？どういう風に説明されました？遠慮無く、あなたの事、聞いた事、こう教えられたと言う。・・・はい？言ってごらん、良いよ。遠慮なく、何でも良いから、皆さん誰も知らないのだから、あなたが一番(笑)。

【参加者】

人に生まれて、神様に子供産まれたら見えるのですよね？新しい。神様。私の人生を、人の人生になるから、幸せなってそして今、桜と花はこうなる、後で桜咲いてたらこうなったら幸せです。人生は人の人生、子供の人生同じ、と私の、心の、後で人の人生は良い気持ちに…。

【水源師】

変わって行くと、はいはい。他にありますか？

【参加者】

生まれる時にまあ、赤ちゃんは泣きますと。まあそれも母体から外に出る事自体苦しいとか。あと嫌な人に会うのとか、嫌な、嫌いな人に出会ったりするのが苦しいとか、あと、思い通りに行かないのも苦しいとか、あと体をメンテナンスし続けなければいけないと言うか、食べて、ある程度、体がやっぱ完璧ではないのでそれをメンテナンスしなきゃいけないという意味で苦しいですかね。

【水源師】

はい。もっとありますか？なかなか良いですよ。もっとありますか？

【参加者】

すいません先生、自分の苦しさを良いですか？

【水源師】

良いですよ。

【参加者】

まさに今苦しいのですけれど、やっぱり病気とかするとさらにそこから不自由がどんどん生まれて行って、全ての事が苦しくなってしまうと、普通に人間関係だったり仕事であったり、その最初の自分にある不自由からどんどん悪い方向に行ってしまって、そこからどんどん苦が生まれて行ってしまうので、それが苦しい。

【水源師】

良いですよ、他にありますか？全くその通りですけれども。「生、老、病、死」の、この生、生きる、生まれる、生まれ出でる時の苦しさが始まると。お釈迦様はこう言ってるわけ。この中国語か日本語ではそれははっきり誰も説明していませんけれど、南伝の方では「by the birth」って、「生まれによって」。

という事をもう明確に言えば、アフリカの国でしたかね。結局漁師が他の国から来てそこで漁をして帰るわけです。で、その内にその石の島が、石、木も一つも無い。そこで生活し始

めるわけですね。その他所の国の人達が。で、その本当の国の人達が、「あれ？いつの間にか他所の国の人に来てここで暮らしている」と。無人島だったわけです。でもそこで住んでいるから、まあ法的な権利も何も無く、そこで自分達で自活して生きているわけですね、こう魚を獲って売ったり。で、もしその島で生まれた子供はどうなるのでしょうか？生まれながらにして苦を背負うと。

また、アメリカでは黒人として生まれた場合には、ほとんど権利が無いわけですね。最高の頂点はワस्प(WASP)といってね、ホワイト、アングリカン、イングリッシュ、and a プロテスタント(White Anglo-Saxon Protestant)が最高の人種のトップに立つわけです。「by the birth」、「生まれによって」。これによって色々な苦が始まるわけ。もう生まれから。その生まれるトップにしても色んな人間関係がありますけれど、特に黒人とかメキシカンとか有色人種はもう階級で組まれてしまっているわけ。まあ、古代インドではカースト制でご存知の様に、「by the birth」、「生まれる事によって決定される」と、苦が始まるという。仏教ではここを抜かすからおかしくなるわけです。だからお釈迦様が悟りを開いた時に、第六週目に「人間の価値は、生まれによって決定はされない」と。「人間の価値は生きている時に何をしたかの功績によって決定される」と。

「生まれによって決定されない」「何をしたかによってその人の価値は決まる」

だからネルソン・マンデラは黒人の弁護士で、牢屋に30年間入れられて、アフリカの全人種を救ったわけです。アフリカーナと言うのはオランダの白人で、ね。でそこに入って来て、結局植民地化して自分達が政権取って、で、その自国の黒人は弾圧されたわけですね。数百年間。ところが、そこに住む人は白人と黒人の子供もいるし、インディアン系も居るし、沢山の人種が住んでいるわけです。そしてもし恨みを恨みによって解決したらこれはもう地獄界。

それをネルソン・マンデラは、リコンサイル(reconcile)ってね、「全て私達は神の子であるから許しあおうではないか」と。特に黒人が多税で白人は無税なるから、大変な事が起こりません。ジンバブエみたいに。問答無用で農場は取り上げられて、と。そこで経営している白人の方々は、問答無用で全然悪くないのに、良い事をしている方がいるかもしれませんよ？社会的に。インド系の人でも経営して甘い汁を吸っているって言うかも知れませんが、良い人もいるかも知れない。ネルソン・マンデラはそういう風に一個一個、罪を指さして行ったら、この国は殺戮に次ぐ殺戮で、良い結果もたらさないと。それでリコンサレーション(reconciliation)ってね。「皆で話し合おう」と、「許し合おう」と。という事で今のサウスアフリカが、アフリカで一番繁栄してます。

で、ネルソン・マンデラは黒人であっても世界最高の榮譽を受けて、そしてお釈迦様が言った「人間は何を為したかによってその価値が決まる」と言うわけ。だから2500年経っても、その歴然としてこういう事が私達の目に、眼前に見えるし。またインド400年間、イギリスの統治下によって植民地化されて、それを解放したのがガンジー。マハトマ・ガンジー。そのサウ

スアフリカからイギリスに行ってロイヤー (lawyer: 弁護士) になったけれども、サウスアフリカにいたらレールから引きずり落とされて、弁護士としての榮譽も何も認められないのだ。それでインドに行ってインドを解放した大英雄なわけですね。無抵抗主義という、お釈迦様の深い真理で、戦いではなく。

という風に、生まれた、生まれ出でた、そのトップであっても、アメリカのワस्प (WASP) という、ホワイト、アングリカン、イングリッシュ、プロテスタント、というトップの階級であっても、そこでもし悪い事したら、世間からも次の世も上手く行きません。

またイギリスの 400 年前に出た素晴らしい王様が居ります。その王様はキングジェームスとってね。初めて、聖書を、現代聖書を作ったわけ、400 年前に。それまでは一般の人は聖書を読む事も出来ない。皆ラテン語で書いてある。という事で西洋の意識を改革したわけ。読みやすい様に。

だからお釈迦様は、「生まれによって決定されない」と。「何をしたかによってその人の価値が決まる」と。で、生まれる国によって、もはやもう最悪の状態、苦、苦の塊で行くわけですよ。でもその中でも如何にして良い功績をして行くかによって、最高の榮譽を受けられるわけですね。お釈迦様はその生まれの最高の地位を捨てて人の為に行動を起こして、真理を受け取って私達を涅槃の国に送られ様としているわけですね。

今の中国首席の習首席は、お父さんがやっぱり高官だった為に、地方に送られて農業をしなければいけなかったわけ。で、洞穴の中で住んだわけ。で、洞穴の中で住む地方の場合は殆ど不可能なわけですね。中国の一番最高の大学は清華大学と言います。北京大学は文化系でその下にあります。だから清華大学に入って来る、洞穴で住みながらそこまで這い上がって来たわけ。

という風に、結局「生れ落ちる苦」と言うのは、「by the birth」という事の「by the birth」が抜けて、ただ「生まれる」という事で、皆さんが、「生、老、病、死」がはっきりボヤーっとしているわけ。これで皆さんが何故苦であるという事がもっと明快になったと思います。老いて死ぬ、死ぬ。それから病、それは分かるけれど。「何故、それ。赤ちゃんだって生まれて苦しいけれど、ある人は生れ落ちてから死ぬまでこう楽々で生きているのではないか？」という事もあるからちょっと分かりませんか？だからそこら辺がぼやけて。

「by the birth」という事で、それ程激しいわけです。階級制、武士階級、何階級、何処でも。現代でも、そういう民主主義と言いながら金持ちの階級、政治家の階級とか。もう私達が小さい時が、政治の二代目、これは最高の罪悪であると。それから金持ちの息子が家を継げばこれはもう出鱈目のとても悪い事であると、そう教えられましたよ。ところが今はもう良い事であるみたいな。逆転してまた昔の体制に戻るわけですね。階級制時代に。でちゃんと仕組みがピラミッド式になって行くわけです。

同じ「因果」を繰り返す（生徒）が阿羅漢になったお釈迦様のお話し

【参加者】

でも先生、子供、人の人生になったら、後で死んで、お金持ちなっても、死んじゃったらこれ全部持って行かないでしょう？

【水源師】

はい、持って行きません。はいはい、そうです。だからその様に幾らお金儲けても持って行かない様に。そのお金を如何に使うか使わないかによってまた決定されるわけですね。

お釈迦様が94番目ですね。過去500年か500生の最後成道しましたけれど、94番目の時激しく激しく修行して、雪の、夜の雪の上で寝ずもせず、ずっと起きて。で昼はその冬の林の中で、滴り落ちる露の冷たい中で、で食べ物は牛糞と小さい魚。それくらい激しくその苦を実践して、苦行して、そして死ぬ時に地獄を見たというこの前お話したでしょう？

で、71代前のお釈迦様の時、お釈迦様は非常に高名なブラフミン(婆羅門)、ヒンドゥの先生だったわけです。その世界では非常に有名で500人の生徒がいたわけですね。で、その時にある生徒が非常にもうだらしなくて怠けるのが大好きで、それで皆で枝を集めに行かなきゃいけないわけです。何故かと言ったらお釈迦様が菩薩の時に「明日はとっても大事な日である」と。「お祭りがあるから皆さん早く起きて、それからご飯を炊いて食べて、そのお祭りにそのご飯を持って行かなきゃいけないから、今日早く皆さん芝を集めて持って来て、明日早く起きて準備しなさい」と。

ところがそのある生徒はとでも怠けるのが好きだから、山に入って皆が芝を取りに行く時に、自分も見たら、大きい木があって今でも腐り果てて、簡単に取れる様な木があったから、まあ時間があるからその下で眠りこけたわけ。で他の生徒は皆、ちゃんと真面目に芝を集めて縛って、寺院に帰る時にまだこの生徒は眠りこけて。皆から蹴られても、やっと起き上がるかどうか寝ぼけているわけ。それで急いで、その時に気が付いて、その木に登って、その枝を折ったら目に当たって。で、痛い思いで落ちるとこしたのだけれども、それで枝を折って何とかまだ緑色の芝になるわけですね。それで急いで帰って、その芝を乾いた芝に置いたものだから、次の日、そこでご飯を炊く炊事係の女の子がね、炊けないわけですよ。いっぱいもう、煙ばかり出て。とうとう日が昇って、やっと火が付いた時にはもう遅れてしまっているわけですね。それで菩薩のお釈迦様が「一体これはどうした事なのか？」と。そしたらこの生徒はもうだらしなくても「この緑の芝をあげて露が落ちて皆濡れて、火がつかなくてこれだけ遅れたのです」と。まあその時の句は、一人の馬鹿な男がね、沢山の人に迷惑かけると、という詩を残していったわけですね。

で、ところがこの人はその後悔いて、いっぱい人にお布施したり奉仕したり、死ぬまでそれを続けたわけ。でお釈迦様が生まれる時に大金持ちの息子として生まれて。で、お釈迦様の所に来て比丘になって修行する事になったわけです。で、そして森に入って三か月、ワサですね。ワサ三か月。今でも続いています。で、まあそういう森に入って「もうこんなとんでもない美味しくない物、何で私が食べなきゃいけないか」と。そういう森に入って行ってね。したく

ないけれど。で「もうやめようかな？」と帰って「帰ろうかな？」と思ったけれど一緒に行ったわけですよ。と言うのは大金持ちの息子だったから、何でも好きな物食べられるでしょう？ところが、ま、嫌々ながら修行に行ったわけです。その三か月のワサ。森の中で、ウジ虫はジクジク、濡れて汚い所で。

何と、この人が三か月以内にアラハト(阿羅漢)になったわけ。で、お釈迦様がそれを喜んで、皆に報告してお祝いしてあげて、で次の日、それで「皆で今度旅立とう」と。そしたらこの人がね、名前ありますけれど。この人がもっと張り切って、「今度は私は立って寝る」と。

今でも南伝の方では、普通は床に寝るわけですよ。私の場合はベッド、板のベッド貰います。こんな板の。もっと頑丈ですけどね。まあ最初一週間は、もう板ですから、板に寝るからもう痛い事。これほど苦痛は無いのだけれども、まあ一週間二週間したら体慣れるものですね。実は私もこの右膝、あ、左膝ね。良い格好しながら一人で湖の側で結跏したり半跏して、まあ遊んでいたらちよっとおかしくなっていたのだけれども。まあ三日目、ここ住んだら、もとに戻したらすっと治ります。治りました。それで結局、まあ一週間寝たら、だんだんまあ居心地良くなって、寝るわけですよ(笑)。

まあそういうものだから、この人は「いや、私は立って寝る」と。で、その晩、立って寝てたわけ、直立して。ベッドで寝れば良いものを。ところがその板をただ置いてるから、踏み外して転んで腰を打ったわけです。それで次の日、行けないでしょう？このアラハトになった素晴らしい人が、その周りの比丘が心配して「いやあ、お釈迦様。この人が今、骨を折って今治療しなきゃいけないから、今旅立てません」と。「いやあ、これは今始まった事じゃないのだよ。前の人生でもこんな事をしたのです」と。結局。

でも、同じ事しても何をしたかによって、良い家庭に生まれて、その後アラハトになったわけですよ。でも過去の因縁で、同じ様に今度は自分で腰打って同じ様にお祭りが出来ない様にしているわけです。はっはっはっは(笑)。でもお釈迦様の栄光によってアラハトになるから、涅槃に達しますよね。これだけお釈迦様の力と言うのは偉大な事なわけです。

だから by the birth と言うね、国、政治、しきたりによって決まっても、そこでその中で如何に良い事をするかによって現世でも変わるし、来世でも結果的には素晴らしい事が起こりますと、いう事なわけです。



正しい見方で生きて行けば苦が消えていく

だから昨日お話した三蔵法師という話で天竺に行って、そして法、経典を持ち帰ると。偉大な事をしてるわけですね。だからこういう人は王様に生まれたり、天界に生まれて、そういう栄光を受けます。という風に、ドウツカね、この世はドウツカ (dukkha: 苦)、アニッチャ (anicca: 無常の)、アナッター (anattā: 無我) で動いているものだから。この苦という事からは抜けられないわけです。幾らあなたが良い事をして、国家自体が、国家にも生まれて死ぬと、国家も生まれて死ぬと。ある街も出来ては消えて行くと。人間と一緒にわけです。で、もしこの国家が正しい見方をしなければ、そこに生まれた方々はもはや生まれながらにして全部苦の世界に入って行く。で、もし国家が正しい見方をすれば、そこに生まれた方々はもう大きい苦が一つ抜けるけれども、まだ個人としての苦が残ります。でもこの個人も正しい見方で生きていけば苦が消えて行きます。

それで何が正しい見方かと。その八正道の中で涅槃に達する、ね？正しい見方、これ大事。それから、正しい生き方、正しい考え方、正しい行動、正しい言葉、嘘をつかない、本当の事を言うと、正直に、の事、正しいと言う。そして、あとは精進、定、慧となりますけれども。昨日は戒を受け入れましたけれども、この南伝の方ではそうってます。この八正道も經典によってちょこちょこ変わりますから。まあ、お釈迦様が言うのは第一、正しい見方。じゃ、どういう風にして正しい見方が出来るかと。それがクサラ(kusala:善)、アクサラ(kusala:不善)。善心、不善心。だから国家が不善心持った場合にはこれは最悪。

犠牲と破壊の上に成り立っている「戦争」は間違った見方をしているそのもの

例えばある昔の場合は、国家が間違った見方したものだから、結局、西ドイツ、東ドイツ。東ドイツに生まれた方は国家の見方が誤ったからそこからは出られない。経済は悪い。で、西の方はとても栄えて、皆逃げようとする。逃げようとするれば撃ち殺すと。だから今アメリカでは見方が間違った見方をしているから、国民が非常に苦しんでいます。何故かと言ったら、戦争に次ぐ戦争を迫行しているわけです。太平洋戦争。その後朝鮮戦争。そのあとベトナム戦争。それからアフガニスタン戦争、イラク戦争、リビア、シリア、今続いているでしょ？。それからウクライナ。

結局、何故これが発生したかと言え、アメリカは商業政治なわけです。お金を儲ける事によって国を動かしますから。それでその中で、100円投資すれば1000円返って来るわけ、戦争と言うのは。その国に行って獲って来れば良いし。それから武器弾薬作ればどうしても買わなきゃいけないでしょう？戦争してる所で。で、結局そういう兵器を作る会社が幾らでも儲かるわけです。マーティンとか、ボーイングとか、そういう飛行機を作る会社。それから潜水艦、それから衛星打ち上げるロケット。もう莫大な莫大な利権が入って来るわけです。だから止められないわけです。だから戦争を続けてくれなければ、この兵器製造会社は潰れてしまうわけです。そういう事態が第一次世界大戦に発生したわけです。

と言うのは、もうその時は第一次世界大戦の時に、結局初めて飛行機を作り始めたわけです。アメリカ中に沢山の飛行機会社が出て、政府がどんどん買ってくれるものだから、もうすぐ巨大になり始めたわけ。で、人も沢山使って。で、新しいテクノロジーもどんどん発明して。いって。ところが戦争が終わったらもうそれ必要ないから。それでボーイングあるでしょう？、有名なボーイング。あれがどんどんどんどん人を整理して。いって、もう本当に骨と皮くらいの人員しか残らず、細々と生き残ったわけ。今度、第二次世界大戦の時はもう二度とそういう事になりたくないから、儲かったら戦争迫行迫行とか。そういう方向に向かって行ったわけ。で、その間違った自分の会社を生き残らせるために、結局そういう見方した場合にね、正しい見方じゃないですね？で、挙句の果てが今世界がどんどん戦争戦争と、止まる事が出来ない。まあ簡単に言えばね。歴史学者にと政治学者に言えばこれはまたこう頭クラクラするから簡単に今言ってますよ。簡単にポイントだけ取って。

で、もしそこで生まれた若者達が実は正義のために戦って、「共産主義が来れば結局全

世界が共産主義になる、これは大変な事だ」と。「それに共産主義はもう悪い事ばかりして
もう悪の塊であるから」と言って、戦いに行ったわけですよ。で、ベトナム戦争で、結局、北が
南を制圧して勝ちましたけれど、私もテレビでその時見てました。1973年。その崩壊する時、
ダナンの戦いで崩壊して、結局、ビッグエーワン、最強の精鋭隊が結局ダナンの戦いで崩
壊したわけです。2万4千の軍団が、残ったのが2千人。2千人は将校。全部飛行機で逃
げ始めた。下っ端は皆殺し。で、公式には6万人の米兵が死んだと。6万人の米兵と言うの
は、結局、即死。1秒でも2秒でも生き残って手で触った場合には負傷者。実際は60万か
100万。全米の2万の軍需工場はフル活動。2万ですよ？2万の。で、最新鋭の武器で攻
撃して行くわけですね。そしてベトコンと言われるそういう解放軍と言うか、まあ、こっちは
テロリスト。あっちは解放軍、今ちょうど似てますね、シリア戦争。それで私が見たけれど、米
軍の基地の下に自分の軍隊の本部を置いてるわけ。あはっはっは(笑)。で、米軍は外を見
て行くわけ、攻撃してね。エージェントオレンジ(Agent Orange:枯葉剤)と言ってダイオキシ
ンを撒いてジャングルを全部枯れ葉戦争やって、今でも結局ホーチミンシティに行けば、体
の曲がった子供がいっぱい生きています、こんなして。

で、問題はですね、今アメリカはベトナムの政権と仲良くしようとして、オバマさんも行くし、
もう必死なわけ。じゃ、何の為にベトナムと戦争したわけ？はっはっは(笑)。自分の国民を使
って莫大なお金使って、もう最新鋭の武器を持って行って。

まあベトナム側の話、私が行って見た、まあいろいろあるでしょうけれど、その通りじゃない
かもしれないけれど、入る穴はこれくらいなのです。入るか入らないか。で、蓋閉めて、枯
れ葉上に撒いたら全く見えない。で、潜ってこれくらいですね。しゃがんで歩いていかなきゃ
いけない。で、真っ直ぐじゃないわけ、こう段なっているわけ。段なってまたこうなって行くわ
け。それがね、1回、2回、3回まであるわけ。例えそこを見つけても、入って行けばあっちか
ら撃ち殺されるし、そこで見つけて手りゅう弾投げても、こう真っ直ぐじゃないから、こう段にな
っているでしょう？だから爆風がそこに当たって下であっちに逃げた場合には、あっちの敵
は死なないわけ。それに、そういう穴を見つけるのも至難の業で、私が見た場合。私の場合
は50m歩いたらもう足が痛くなる。特にアメリカ兵は6尺とかね、巨大でしょう？。不可能。
「入って行け」って言ったら、殺されるの分かっているから絶対行かない。

それでダナンの戦いでどういう風に戦ったか、勝ったかと言えば、あっちは何も武器がな
いから、大きい穴を掘ったわけですね。何処に2万4千の軍勢が来るか、それがスパイとか
そういう方法では不可能だから、北ベトナムの公は、名前はね、ダイ、ダイ、あー忘れた、ちょ
っとごめんなさい。

ここは共産党としては宗教は一切ご法度。知ってるでしょう？。ところがこの宗教団体は丁
重に持ち扱われて、ホーチミンからとても保護されたわけです。何故かと言ったらこの宗教
団体は仏教、キリスト教、それから道教を総合体で、あー忘れたなあ名前。で、そこの長は何
処に敵兵が来るか分かるわけ。いつ何処に来るか。だからその前に大きな穴掘っておくわけ。
戦車隊が来たらそこにボコボコ落ちて。で、後が巨大な軍隊だからもう進めないでしょう？。
で、後ろを攻撃したらそれでも崩壊。という精神力で、その神通を使って勝ったわけです。

で、日本で言う「精神力で勝て」と。上がね、間違った見方したら精鋭が皆死ぬわけですよ。

ミッドウェーの戦いで4隻の空母が落ち、沈むわけないわけ。絶対に沈むわけないわけ。それが何故沈んだかと。結局トップが間違った見方して空母を4隻沈めて、最精鋭の3千のパイロットが海に落ちなきゃいけなかったでしょう？。これで崩壊。作戦の間違い。

如何にしてこの正しい方向を見る羅針盤がお経・「慈経」

ま、こう言えば正しい見方が如何に大切かという事、分かりますかね？だから今日本は世界最高の原爆製造機、工場なわけですね。世界最大。それが福島原発によってこれがとっても恐ろしい事だという事が国民が分かったけれども。その前は、情報隠していたから、皆さんは国が正しい見方しているのだとしか思わないでしょう？何時でも。でも現実的には、また第二の大和戦艦撃沈みたいな事を今やっているわけ。

結局、お釈迦様が言った、このだらしない、だらしないね、その怠け者が、また同じ様にお釈迦様が今度お祝いして出る時に、同じ失敗しているわけ。たとえアラハトになっても。これが因果と言います。また同じ失敗してるわけよ。国民としては知らせられてないから。まあボワボワ、ボワボワとして「またか」みたいな事かどうか今分からないけれど。ま、現実にしてすぐ起こります。でも日本の官僚達も中には素晴らしい人がいるから必死になっ、食い止め様としているし、また全部悪い政治家じゃないから何とかしようとしているけれども。誰かの間違った見方によってズルズルズルズルと行っちゃうわけです。だから如何に正しい見方がとても重要だという事を今言いたかったわけですよ。

だからサンマーディッティ(Sammāditṭhi: 正見)。正しい見方、これ第一。仏法の方向性として。じゃ、如何にしてこの正しい方向を見るかというお経が、ここにお渡ししたこのお経に滔々と書いております。次から次と。ただこれをね、私がまた日本語に訳してお話しなきゃいけないのだけれども、私もズルけて寝てしまって、ふふふふ(笑)。その最初の今、お話で簡単に、正しい見方。

お釈迦様の教えと言うのは、凄い事です。その凄い事の中の最高の教えが今、皆様が行っているこの瞑想なのです。これ程の布施は無い、波羅蜜第一の布施は無いわけです。供養にもなるし、自分も良くなるし、あなた方が正しい目をこれで持って行けば、どれだけこの世の中を明るくするかもしれません。



質疑応答

ジャータカ物語「エルダーティッサ」

【参加者】

怠け者の神様の名前は何ですか？怠け者がアラハトになったと言う・・・。

【水源師】

あ、はいはい。ちょっと待って下さいね。その怠け者のお名前はですね、お釈迦様が祇園精舎でお話した時の事で、その人はね、エルダーティッサ、ザ・スクウェアズ・サン (Elder Tissa the Squire's Son) という事を知られています、その時に。ここで書いてあげます。ここにあるから後でお渡しします。名前とその人の。これは非常に有名なジャータカ物語と言う。これはスリランカで手に入れた、結局、パーリ語から直訳の英語。日本語でもずいぶん楽しいですよ。日本語訳も。

時空を超えるお釈迦様の「正しい見方」によって苦の世界を抜け出、涅槃に達する

【参加者】

正しく見るという話があったと思うのですがけれども、戦争とかでシリアとかでも、否が応でも殺し合いをしている様な状況だと思うのですが。例えばそれが誰かを守るためにあったとしても、人を殺めるっていう事はやっぱり罪になるって言うか・・・？

【水源師】

いや、それはちょっと難しい回答で。結局人を救うという行為によって相手を殺すという事は、一般市民の場合は結局防衛、正当防衛で、誰もが罪にもならないし。で、戦争でやれば敵を攻めて行って国を守るから、国としては勲章を与えます。で、相手の方は戦って死んで戦死して英霊として祀ります。ただしその時に戦争して正々堂々として戦った場合には別だけれども、結局、何て言うの？ケミカル爆弾の毒薬で殺したりとか無差別とか、それから結局市民も巻き添えにしたらこれは完全に地獄に行きます。

ある方が結局、国を守るために敵兵数千を殺したわけです。ダーッと。で、この人は地獄には落ちなかった。ただし殺した時に、殺した驕り「私はこれだけ強い」という驕りによって、現世においてガンになったわけですね。

だから心ですね、心。結局、お釈迦様がその非常な苦行をして地獄に落ちる時に、結局「これは完全に間違った修行で、何にもならない」という事の発見によって天界に生まれた。正しい見方が出来たから。もしその時に正しい見方が発生しなかったら地獄に落ちている。

だから如何にこの正しい見方という事が必要かと。ところが、歴代の帝国は、如何にして正しい見方をさせないかという(笑)。正しい見方をすれば何も上手く行かないから。人を使う事も出来ないし、働かせる事も出来ないし。

【参加者】

人を殺したら、そして動物も殺したら、それも地獄・・・？

【水源師】

はい。だから結局、修行。涅槃に達する成道する第一は、正しい見方と。これによって苦の世界から抜ける事が出来ると。正しい見方によって。どんな国に生まれようとも、その暗黒を破って光の世界に入って行けると。凄い教えですよ。お釈迦様の教えは千年・二千年とか一万年ではなく、時空を超える宇宙の彼方の想像を絶する時間帯で実体験してこのお話を持って来ているわけ。例え私達がもう凄い教えである神様の教え、あのキリスト様の教え。ローマバティカンの教えであっても、流れは三千年の中の二千年でしょう？お釈迦様の教えはそういう短い時間帯ではないわけです。

それで遡って、西洋の方はバビロンの六千年の流れが来ますけれど。だから結局、科学的とか、工学的とか、天文学とか非常に発達してるわけです。その前を辿ればハイパーボレラ(Hyperborea)という北極にあった文明が、今北極になっていますけれど。今段々明らかになっていますけれども。結局、アン、アヌ、アヌアーキツ。その意味はポール・オベリスク。だからインカの民も今でもお祭りする時は高い棒を立てて人がクルクル回ります。それをポール宗教と言います。それが全ヨーロッパにあります、その遺跡が。で、チベットでも何故かね、一番最高のお祭りはカイラス山です。お釈迦様の誕生日の日に、お祭りする時に高い棒を一つ立てます。その同じ流れです。そこにはまた意味があります。天界に通じるという。その宗教の内容は深くは分かりません。ただしヘリオポリス(Heliopolis)。ヘリオポリスというエジプトの街あるでしょう？カイロ。あれはギリシャ語で「棒の街」と言う。

【参加者】

どうして棒の街？

【水源師】

それが結局ハイパーボレラという超文明が昔あったのです。その文明が下りて来て、今のインド、ヒンドゥー、そのインド、ネパールという国が出来たわけ。だからあなたの国の歴史は非常に長い歴史を持っている。で、それが分かれたのがスミアンカルチャーの中近東から今度はギリシャ。アトランティスはその北の方が潰れる時にアトランティスに移って、そのアトランティスが沈んでそれが滅びたけれども。結局、インカそれからエジプトという風に残ってるわけです。だからスミアンカルチャーのその有名な三角形のクニカナ文字(楔形文字)あるでしょう？同じ物がティティカカ湖で発見されて、その字が読めるわけです。

またエクアドルのジャングルから、結局有名なバグダッドのその王様の顔しているライオン

の形で、羽が付いた。それがエクアドルのジャングルから発見されてる。そういう事をちゃんと結局、昔の人は言ってるわけです。それはどの宗教で言ってるかって言ったら、ゾロアスター教。アズーラマズーダ(アフラ・マズダー?)の文献があるわけです。それがその文献は何処で見られるかと言ったらカリフォルニアでその団体があって、そのの経典を昔私が手に入れて、読みました。そしたらその経典と、今現実的にそういう方向に考古学が走っていますね。で、それと今の地軸の関係も入って来ます。天界、この天候。

で、だから私は幸い英語圏で暮らしていたからこういう風に文献が手に入って、そしてプラスお釈迦様の「何が正しい見方か」っていう事を教えられて、それでこういう風に綺麗に見えて行くわけですね。で、これによって皆様に、私がこう体得した事は間違いないという事を確認しながらこういう瞑想を教えているわけです。お伝えしてるわけです。

お釈迦様の「正しい見方」によって導かれてきた水源禪師

【参加者】

小さい時から、例えば人がいて「良い人かな？悪い人かな？」って思うのですよ。まあ、今もそうですけれど、時として良い人、良い時もあるし、悪い時もあると思うのですけれども、結局どっちなのだろうと。「良い人かな？悪い人なのかな？」って、今もずっと小さい時からあったのですけれども。で、まあ瞑想する様になって、魔の話とか、観音様の心が入って来るとかいう話を聞いていると、例えば魔が来た時は悪い時で、例えばお釈迦様とか観音様の心が入って来た時に人は良くなるという様な心の仕組みになっているのでしょうか？

【水源師】

そうです。ですから、聖なる方も大悪人も実は同じ者であると。ただし六祖大師が言いましたけれど「仏を心に入れなければ魔が入る」と。一旦魔が入ったら出て行かないでしょうね。で、魔が入ればね、衣装を着てね。素晴らしい紳士の格好をして人を騙すから見えない、なかなか。上手ですよ。ね。沢山政治家居るでしょう？やらせたらとんでもない。「騙された」と。だって、あなた、口八丁で行ったら濡れ手で粟で、その利権が全部入って来るのだから。その長に立てば。一国全部自分の物だから。だから間違った政治家がそこに入ったらその国は大変。

だからつい最近まで全てサウスアメリカの大統領は、お金を盗んでアメリカに逃げる。はははは(笑)。だからここが民主主義の恐ろしい所。特に結局、何が本当で、何が正しくないかという情報が手に入らなければ、もう言いなりです。

その結果が結局、原発。福島。その当時、今、東電を「悪い、悪い、悪い、悪い」って言っているけれども、そこで働いている技術者達は、「これは非常に危険ですからしたくない」と。そう言っていたみたいです。その退職した人達は良いかもしれないけれど、残ってる人がそれ言い出したらクビだから。黙って「はい、はい」と言うしかないし。でも結局、言わない事によって、結局東芝が今潰れそうでしょう？「はいはいはい、はいはいはい」って。

国もそうなのです。皆がその時は「良いから良い、良い良い良い」って言ったけれどもね、船が沈没するのにその岩に向かったらダメでしょう？「いやいや、まだ沈まない大丈夫」って踊り狂っていたらどうします？「お前何言ってんの、あれは妄想、あんな物無いよ」って。で、ドカーンと行って「アーツ」と。「ああ、どうしよう」と。それでもまだ誤魔化すわけ。「いや、すぐ解決する」と。「いやー大丈夫」と。だから結局、そういう体制で今生まれた若い方々は、結局凄い大きい荷物を背負うわけですね。で、私達年代の人は、団塊の人は「私達は良かった」と。「国が成長して良い思いしたから」。こういう言い方無いと思いますね。だから、何たる事でしょうと。

いや、私もずいぶん若い時、こう論戦で張っても聞く耳持たなかったからね、学生同士でも。これはもう。いや、ここに居ってもどんなに頑張っても、多勢に無勢。それで私一人で悠然と生きて行こうと。メディアがもう完全にコントロールしているから。ただ大宅壮一郎さんは一億総白痴と予言してその通り。私もその時新聞社に働いているから、もう日本の内容も見えるし。「いやー、私ここにいたら無理無理、出てきます」。見えなかったらいるでしょうね。たまたまそういう因果関係で、そういう方々にも出会うし。例えば一国の首相が側で帝国ホテルで食事して、私もいたりとか。安倍晋太郎首相のお父さんの秘書官とも対談するし。まあいろんな政治家達との話もちよっと聞いたり、商売人のそういう方達も聞くから、「いやーこれは私、正しい見方が出来ない様です」と思って。「それよりは無明で、小さい冷や飯食べて生きて行こうかな？」と。

まあそうしたら、お釈迦様がこれだけ素晴らしいご褒美来て、これ自分では食べきれないから、今こうして日本の神々からずいぶん可愛がられましたよ。何故か何時も可愛がられて日本に生まれ落ちて。で、自分だけ良い思いしても良くないでしょう？。平安無事で、まあ。で、それでこうしてお釈迦様の素晴らしい、私の分かった事を今皆さんにお伝え出来るという、素晴らしい栄光貰って。特にお釈迦様の生まれた国のBさんがここに一緒に瞑想されると。こりゃ素晴らしい栄光を私達は受けてますよ。Bさんから。有難うございます。はっはっはっは(笑)。

ま、そういう事で今日もほんの少ししかお話出来なかったのですけれども、その内容としては、それでどうでしょうか？何かありますか？

世界のどれだけ正しい事を言っているか？言っていないか？ ほとんど「嘘」

【参加者】

その Right view (正見)が必要だって、とても大切だと仰ってますけれども。今の日本で、自分なんか Right view って言われても、その判断材料が無いわけじゃないですか？

【水源師】

そこです、その通りです。その通りでございます。

【参加者】

どうやって「何が正しいのか」っていうのを判断して行けば良いのでしょうか？

【水源師】

はい。いやー、全くその通り。私はその昔から科学が大好きでね、科学は嘘つかないと。そういう信頼のもので、あとは全部嘘だろうと。何故科学がその嘘をつかないかと。その新幹線は走る、車は走る、飛行機は飛ぶ、ロケットは飛ぶ、それで宇宙衛星はどんどん素晴らしい事で、ここには嘘があったら飛ばない、と。まあそういう事だったわけですね。

で、でも結局カナダでその昔、私達はこれからね、あと3日働けば4日悠然と暮らせると。4日は自由自在に自分の思う様に創作とか好きな事が出来る社会になると。「いやー、いやー凄いなあ、良いなあ」と思って、まあ一生懸命働いたわけです。ところが何と、今は7日働かないと生活出来ない。普通の人にはね。仕事がどんどん減って、仕事が減るから給料が安くなって行くわけです。で、機械化でロボットが出来るからね、ロボットが来れば人間を食べさせてくれると。何と仕事を取って仕事が無くなって、ますます働かなきゃいけないという事になってます。

「いやこれ嘘じゃないか？」という事がこう分かり始めて、それで私は経済の動向を見るわけです。経済。本当の経済の動向。嘘の動向じゃなく。ウォールストリートの発表とか、日本の証券会社の発表とかではなく、実際どれだけのエネルギーを使って、どれだけのエネルギーを生産するのかと。科学的に、それでも嘘があるかも分からないという風な見方で。それでどれが本当か、どれが本当じゃないかという事。

じゃあ古代5000年の経済体制は何が基本かと。金であると。ところが今は電子マネーで動いてますから、金はあまり価値が無いと。金はもう死に金で必要無いと。過去五千年が否定されて今新しいこのコンピュータマネーがこれから未来を作ってくれるのかと。このコンピュータマネーをボタン一つ動かせば幾らでも出来るわけですね、働かずにして。ところがそれはツケと一緒にね、誰かが最後払わなきゃいけないわけ。で、それを調べて行ったら、ウワー、これ皆嘘ついて、一般の人苦しめられて、低開発国はもの凄く搾取されるシステムで、絶対に上に上がれない様になっていると。特に民主主義の喧伝によって、誰でも首相になれる、誰でも大金持ち、とんでもない。この電子マネー、その金を操作する事によって完全に。じゃあお金を作れない国は、完全にお金を作れる国によって完全に統治されますからね。

お金を作れる国は世界で4つ。日本、Japan、ナンバーワン。イングランド、EU、US、4つ。だから金本位制じゃなくても良いわけです。で、今中国が、ユワン Yuen(円)と言って発音してSDR(特別引き出し権)の仲間は今、今月から入って、来月正式に発達します。(注:このように世界では中国のお金の単位を Yuen と言っています。日本では中国元と言っています。中国では日本での元と書いて Yuen と発音しています。つまり日本円の円の事です。円と元が一致しないから、日常で非常に誤解しやすいです。特に仏教経典上では誤解しやすくなっています。こういう風に学者から国民までが外国から統率されています。)だから、安倍さんが随分腹立てたわけ、官僚達に。AIIB(アジアインフラ投資銀行)、あれはダメダメ、全然ダメだから、入る必要無いと。世界の今、70国が入って、入らないのは先進国でアメリカと日

本だけ。カナダも入って、その後その当時でも怒ったから、今どれだけこの官僚達が、トップが、何をやってるかという、滅茶苦茶やっているわけ。で、日本は Asia Development Bank(アジア開発銀行)があるから、たぶん大丈夫、そんなもの日本、アメリカと組んで、あれはすぐ潰れるから。

それで去年だったと思いますよ。日本がアメリカにね、マニラにあるわけ、フィリピンね。私の銀行でアメリカ札を「ここで貯めておきたい」と。そしたらアメリカ何て言いました？「いやその必要無し」。一瞬でおしまい。はっはっは(笑)。で、ドイツがね「アメリカに預けてある250トンか350トンの金を引き取りたい」と。「いやー今は渡せない」と。銀行に収めたお金引き取るのは当然でしょう？。「いや出せません」と。「じゃあ何時？」と。「7年後少し少し金を出す、返します」と(笑)。それに反対出来ないでしょう？、アメリカは軍事力持って、反対したらどうなります？爆撃して国まで取られるし、黙って。

何故ドイツが「金を返して下さい」って言ったか？ロシアと中国が猛烈な勢いで金を買いはじめたから。金価格制になったら、今、電子マネーはもう通用しなくなるわけ。特に今は全世界でお札を刷りまくってるからね、ダダダダダ、架空、全部。それは株を底支えする事であって、庶民には関係無し。という風に私は何故か人の心は経済に反映するという風に直感的に。景気が良いのは人の財布が緩むのは、オリンピックに勝てばオリンピックゴールド、ワートと買うし。今あの広島が勝てばもう広島、街上げて、もう休みまでやるという会社もあるし、やっぱり心なのですよ。その直結してるのがやっぱりマネー。お金の動きを調べたら、大体世界のどれだけ正しい事言っているか言っていないかが分かり始めるし、それでずうっと調べて行ったら殆ど嘘です。嘘で。

ちょうどね、『PLANET OF THE APES』という映画ご存知でしょうか。猿の惑星。それ見たら全く今その通り。ゴリラが人間を追い回して。で、ゴリラが人間の頭を手術して、言葉言えない様にして。で、人間は家畜みたいになってるわけです。で、チンパンジーの科学者が考古学で大古の物を調べて行ったら、今のこの家畜化した人間が実は私達より偉い人間であると。それをゴリラの力の強い猿類人がもう、隠し通して知らせないと。

だから英語の文献で調べていけば分かるのだけれども、その探し方が日本語では難しい。英文で直接、クワンタム(量子)コンピューター式に心で直感的に私分かるわけですね。ボタン押して。ところが私の子供達は大学終わっても、全く探し出せない。英語で。「お父ちゃん、どうしてそんなに探し出せるのか？」と不思議がるわけ。結局お釈迦様の瞑想法で鍛えてるから、方向性は大体正しい物の見方。それから実際に文献調べて。

それから特に今は地球の時間帯が狂ってるわけですね。それがその太陽の上り沈みが異常で、新聞に全然出ない。何にも放送しない。過去46年、トロントの気候はね、30度を超えと言うのは稀で、1年に1回、有るか無いか。3か月連続。殆ど。34度「うわあ、ドバイより熱い、うわあこんな」。「Guarantee 40 degree」、それでおしまい。「Guarantee 37」って、絶対説明無し。で、強烈な放射線が来るしね。それであまりにもおかしいから結局、中学校で習った月の満ち欠けとかあるじゃないですか。その程度の知識で十分なわけです。あと北極星の位置を地図で調べて、太陽の上り、日が東西南北、true north、true south、true east、west、見たら、あら狂ってました。エーッと。

で文献を調べていったら少数派がそれを述べている。で、それを辿って行ったら、もうバチカン図書館がアメリカの海軍本部、ミズーリのアーカンソーに移しているわけ。全てのルーブル博物館の重要な物はもう移し始めて、それからイングランドのエリザベス王朝も150キロ離れた所に図書館を移し始めてる。それはもう2007年から始まって。で、アメリカのEPAのアーカイブ。図書館に科学者が調べに行ったら、ブーッと。もうダメ。2007年からすべてシャットアウト。で、何かがあるな？と思って調べて行ったらファティマの予言。

それから、それで調べて行ったら1938年の文献、チリの天文学者、たしかロベルト・ムーニョ・フェラーダという名前だった。この人がこれから、このソーラーシステムが非常に激しくおかしくなると。チリは非常に空が晴れてるわけ、アンデスは。水気が最も少ない所で。それで観測して海王星、冥王星の動きがどうもおかしいと。もうつい最近NASAでは沢山のその準惑星がいっぱい周っていると。で、この人はたぶん、ポピュラーサイエンスという中に1936年に、結局そういう惑星Xが来て大変な事になると言うのを書かれているのを読んで、それでコロンビア生まれの方だけれどずっと研究したわけですね。それで、いやまさにこの事が起こると。1900、あ、2000何年のインタビューだったかな？死ぬ前にそれを予言して、今実際に起こってるわけです。だからチリではこの方は英雄なわけです。

という事を追跡して分かりますけれど、こういう凄い事を自分、考えたら、私気違いじゃないかな？と思うくらい、全部隠しているわけ。時間が経ったら、経つに従って、それが本当である、となる。その定規は何かと言ったら、過去ずっと私が文献とか経済とかずっと追跡して行ったら大体確定してくるわけ、自分の物の見方。で、その物の見方で結局ファティマの予言がバチカンで嘘をついていたという事が今分かっている。

それで、私の先生はUFOの事あまり言うなど。ところが1920年代にもはやドイツではUFOの設計図があってUFOがあって、その後ナチスジャーマンが結局空飛ぶ円盤を自分で手製で作って、でそれをアメリカが持って行ってエリア51。今それはもう正式に文献が出版されてる。一時代それ言ったらもう、あれでしょう？、超気違い。今はもう大丈夫。と言うのは私達が小さい時は「地球以外に生命体、この宇宙に無いし、他の太陽にも一つも惑星が無い」と教えられた。ところが今は、その否定している科学者達が「いや生命体はあるはずだ」と。私達はじゃあその科学者を信じ切ってるものだから、今から20年前そんな事言ったら大気違いですよ。今はもうOK。何言ってもOK。という風に、一切顛倒し始めるわけ。本当に般若心経の一切顛倒。だからお釈迦様は「『百千万いようと我一人行かん』と。この気持ちで行きなさい」と。

で、私が一番その不満に思ったのは、「こういう大嘘をついてこの科学者達は私を騙して、一体こういう人達はどういう人達だろう？」と。ところがMIT(マサチューセッツ工科大学)、最高の工学の教授達のあれですよ。公式で。まあこれだけ嘘つけるものだと。

ま、そういう事で、今、私良い質問戴いて、有難うございます。まだ言えば、言うほど沢山あるので、観音様のお経を皆さんで読経しましょう。



水源禅師法話集 60
(2016年9月19日 大阪合宿3日目)

2017年3月19日 発行

編集兼発行 一乗禅の会